

つながる力が、子供の明日を創る！

幼児教育と小学校教育をつなぐ 架け橋研修会

令和8年8月7日（金）10:30～16:30

会場：広島県健康福祉センター大研修室（8階）
（広島市南区皆実町1-6-29）



博士（教育学）。専門は生活科教育、総合的な学習／探究の時間、市民性教育、教師教育。近年は、幼保小連携・接続や子供の遊びを活かした教科学習をテーマに研究を進めている。子供の主体的な探究を支えるカリキュラムや教育実践、社会を担う市民を育成する教育の在り方について研究をしている。主な著書に「実践・小学校生活科指導法」（共著、学文社、令和6年（2024年））など。

広島大学大学院人間社会科学研究科准教授

講師 **渡邊 巧氏**

締切：令和8年8月3日（月）12時まで！！

◆参加するには、お申し込みが必要です。

参加申し込み

参加費：無料

申し込みフォーム



日程

10:30～開会

10:40～趣旨説明

10:50～実践発表（大崎上島町立大崎上島幼稚園・三次市立八次小学校）

11:30～協議1 「子供の姿を通して、幼児期から小学校への学びのつながりを考える」

12:30～昼休憩

13:30～協議2 「子供の姿を基に、教育活動や架け橋期のカリキュラムの改善について考える」

※自園・所のアプローチカリキュラムまたは年間指導計画、自校のスタートカリキュラムをご持参ください。

14:30～休憩

14:40～講演・講評 **「子供の姿を起点とした幼保小接続とカリキュラム改善」**

16:30～閉会

広島県教育委員会事務局 乳幼児教育支援センター

担当：君岡（きみおか）・阿部（あべ）

TEL：082-513-4978 メール：kyoyoujic@pref.hiroshima.lg.jp

主催 文部科学省 広島県 広島県教育委員会